

1 国語に関する調査

【特長】

- ・「聴いて 考えて つなげる」指導を継続して行ってきたことにより、考えの違いを意識して話し合ったり、自分とは異なる意見を活かして自分の考えをまとめたりする力が身についてきている。また、記述式の解答にも最後まで粘り強く取り組む姿勢がみられる。
- ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができている。

【課題】

- ・漢字を文の中で正しく使うことに課題がみられる。同音異義語に注意し、漢字のもつ意味を考えて使う習慣が身につくように指導していく必要がある。
- ・「文章の中の言葉や文を取り上げ」「字数制限の中で」など複数の条件を満たして書くことに課題がみられる。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・加法、乗法とその混合式の意味を理解し、問題の場面と関連付けて読み取る力は身についている。また、伴って変わる二つの数量の関係を考える問題について、多くの児童ができていた。
- ・すべての問題について、「最後まであきらめずに解答を書こうと努力した」と答えた児童の割合が比較的高く、粘り強く学習に取り組む日頃の学習姿勢が表れている。

【課題】

- ・図形の領域において、三角形の意味や性質の理解に課題がみられる。図形を観察したり操作したりする活動なども取り入れながら、具体的、視覚的に習得する学習に取り組む必要がある。
- ・2つの領域にまたがる問題や、2つ以上の条件を踏まえて解答することに課題がある。今後、問題の意味や条件を読み取る力をつける学習に取り組む必要がある。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・「先生はあなたの良いところを認めてくれる」「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」「困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と答えた児童の割合が高く、「みんなでみんなを育てる」という学校の取り組みが、児童の安心・安全につながっていると考えられる。
- ・学び合いとわかる授業を工夫してきたことにより、多くの児童が、国語、算数ともに「授業の内容はよくわかる」と答えている。

【課題】

- ・計画的な家庭学習や授業以外で学習に取り組む時間に課題がみられる。宿題を含め、引き続き計画的な自主学習の充実を図る必要がある。
- ・多くの児童が、学校の授業以外で読書する時間は1時間未満と答えている。学校図書館の活用を含め、より読書に親しむ時間を増やす工夫が必要である。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・学校研究で取り組んでいる「聴いて 考えて つなげる」授業づくり（○相手の話に耳を傾け集中して理解する○相手との意見を比べたり修正したりしながら自分で考える○自分の考えと理由をはっきりさせて発表し、話し合いをつなげて発展させる）に引き続き取り組んでいく。
- ・目的や条件に合った記述ができるようなノート指導に引き続き取り組んでいく。
- ・今後も、子どもたちに寄り添い、一人一人の良さを認め、励まし、自己決定することを大切に、自己肯定感を育む。
- ・学校図書館の利用を含め、本に親しむ環境を整える。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・基本的な生活習慣を身につけさせると共に、スマートフォンやパソコンの扱いについてご家庭でルールを確立するとともに、SNS やゲーム等で生活リズムの乱れや犯罪被害に発展しないようお子さんとルールを再確認してください。
- ・学校では、日々の学習活動を充実させ、宿題等も出していますが、ご家庭でも、お子さんが計画的に学習に取り組めるよう家庭学習の習慣化へのご協力をお願いします。
- ・多くの子どもたちが、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と答えています。様々な地域の行事を通して、地域の一員としての自覚を育てていきましょう。